

【フリートーク：次期環境基本計画に向けた現行計画の課題（自然環境）】

3月19日（日）のフリートークでは、令和7年に策定される「第三次国分寺市環境基本計画」（以下、「次期計画」という。）に向けて、現行計画の自然環境分野を中心に課題出しを行いました。

これまで、平成26（2014）年3月に策定された「第二次国分寺市環境基本計画」（以下、「現行計画」という。）によって、市の取組が様々展開されてきました。今後の環境ひろばでは、次期計画策定に向けて、今回のテーマである「自然環境」の施策、方向性からはじめ、「生活環境」、「都市環境」、「地球環境」、「環境教育・環境学習」のディスカッションを行う予定です。

現行計画は、望ましい将来像として「未来の子どもたちへ引き継ぐこくぶんじの豊かな環境」を設定しています。この将来像を実現するために、「自然環境」分野では、「緑と水が調和した潤いのあるまち」が基本方針に掲げられ、それを実現するために、「緑と水のネットワークの形成」、「緑の保全」、「まちなかの緑化」、「水環境の保全・整備」、「都市農地の保全・活用」、「生き物の生息空間の保全」が施策の方向として示されています。

現行計画を振り返り、どの様な課題があり、次期計画ではどうするべきかが、議論の中心となりました。ひろば会員からは以下のような意見がありました。



お鷹の道

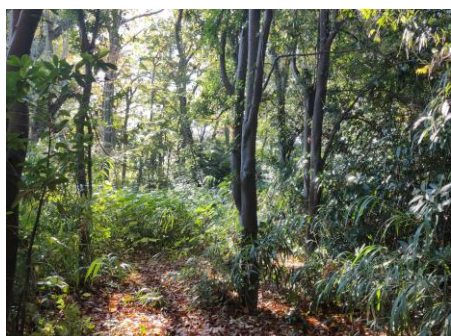
「計画全般について」は、①市として方針をもち、どんなまちにしたいか、分かりやすい表現で端的に表したコンセプトがあった方が、市民にはインパクトもあり分かりやすいと思う。②現行計画では、市の将来像が分かりづらい。③施策目標が明確ではない。その目標に向けた取組と成果を分かりやすくしたい。④水と緑と大気を中心とした環境と生活との接点の在り方を施策として明示する必要がある。

「水環境の保全・整備」については、①市の水環境として大切である野川の整備事業促進という施策を実現するために、取組内容に野川再生の気運を高めるといったことを盛り込むことが必要だと思う。②水辺の保全のため、行政と市民間で、より密度の高い協議を行い、より良い保全の在り方を探りたい。

「都市農地の保全・活用」については、①都市化の進行に伴い、農地の宅地化による緑の減少という現実に直面している。施策として、農業従事者との忌憚のない懇談を通じた対策を考えないといけない。

などの意見が出されました。

次期基計画に向けたディスカッションは初めてでしたが、今後さらに活発な意見交換を行いながら議論を深めていきたいと感じました。



西町五丁目樹林地

【令和5年度国分寺市動植物調査を行います。】

令和5年度に「動植物調査」を行います。
市では、平成27年度に市内の動植物調査を行っており、令和5年度の動植物調査で2回目になります。
今回の調査では、平成27年度からの経年変化等を含め、市内の動植物の生息に係る情報の収集・整理を行います。また、令和5年度から検討を行う予定である第三次国分寺市環境基本計画における基礎情報とするとともに、生物多様性の保全等に係る市の具体施策等の展開に関する基本方針を取りまとめる予定です。
平成27年度の動植物調査と同様に、環境活動団体の方々と一緒に行う団体調査の開催も予定しております。ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



平成27年度団体調査（西恋ヶ窪緑地）

【ヒトリシズカが咲きました。】



3月13日 国分寺姿見の池
緑地保全地域で撮影
(ひろば会員 鈴木まき子)

【今、砂川用水は花盛りです。】

前号でお知らせした用水路の付け替え工事が竣工し、砂川用水に流れが戻ってきました。
砂川用水の護岸は、3月20日過ぎから、花盛りです。砂川用水の維持管理作業のかたわら、美しい用水の会では、護岸に子どもたちと種を蒔き、春を楽しめる空間を創り出しています。
ひろばニュースがお手元に届く頃は、ナノハナ、ムラサキハナナ、ヒメリュウキンカ、ユキヤナギが咲き誇り、下草の間からはホトケノザ、イヌフグリ、ヘビイチゴなどが、春の盛りを競っているでしょう。
用水の清掃は、水路整備だけではなく、護岸などの美化を考え、用水を少しでも憩いの場とできるよう、季節の花を植え、子どもたちが水に親しめるように、6月頃には花の種を取り、10月頃にはまた種を蒔くなど、色々な行事をおこなう予定です。(美しい用水の会 佐藤 敬臣)



並木公民館



並木町公園北



ヤマモモ公園北



北町地域センター脇

環境ひろばのお知らせ

5月21日（日）午前9時30分～正午 市役所 書庫棟会議室（戸倉1-6-1）

『環境ひろば』は、環境（保全、回復、創造）について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆様のご参加をお待ちしています。

（あしがき）

環境基本計画に基づく市の事業により、「豊かな環境」が生まれたか、を考えることは、地球温暖化の影響が様々な問題を生んでいる現在、とても大切なテーマです。一人でも多くの市民が参加し、これから10年近い将来を見越して考えなければならない、市民の責務でもあるでしょう。より多くの方の参加をお願いしたいものです。（佐藤）

国分寺市環境ひろば
事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課
〒185-0012
国分寺市本町4-1-9 本町クリスタルビル4階
TEL：042-314-9005（直通）
FAX：042-323-9060
Eメール：machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp